

## 富山赤十字病院における新型コロナウイルス感染者の発生について（第2報）

令和4年2月2日に、本院に勤務する職員1名（看護師／20歳代の女性職員）が、新型コロナウイルスに感染したことをお知らせいたしました。

その後、当該病棟に入院中の患者42名、関係の職員55名のPCR検査を実施したところ、新たに患者8名、職員1名の「陽性」が確認されました。

現在、陽性を確認した患者様は全員、当院のコロナ専用病棟で入院加療中であり、職員2名は自宅療養中です。

引き続き、県、保健所等のご指導を仰ぎながら、患者様の療養介護や感染拡大防止に全力で取り組んでまいります。また、他の患者様及び関係職員の健康観察を行ってまいります。

なお、当面の間、当該病棟の新規入院患者の受入れを見合わせます。

関係の皆様には、新型コロナウイルス感染者の発生により多大なるご心配、ご迷惑をおかけすることを、心よりお詫び申し上げます。

今後も県、保健所等からのご指導のもと感染拡大防止に向け適切に取り組んでまいりますので、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

令和4年2月5日

富山赤十字病院 院長 平岩 善雄